

【卓球】

2017ワールドツアープラチナ

ITTFワールドツアープラチナ・ドイツオープンが11月7日から12日まで、マクデブルグ(ドイツ)で開催されました。この大会は「ワールドツアー・プラチナ」であり、ITTF(国際卓球連盟)主催のワールドツアーのうち最もレベルの高い大会です。

女子ダブルスで平野さんが早田選手(日本生命)とペアを組み、準々決勝で韓国ペアを3対

0、準決勝では中国と香港のペアを3対2で破り決勝に進出。決勝では、チャイニーズタイペイを3対0で破り、優勝を果たしました。

また、男子ダブルスでも張本君が木造選手(愛工大名電高)とペアを組み、世界チャンピオンペア(中国)を倒す大金星を挙げた。決勝では韓国ペアに2対3で惜しくも敗れましたが、準優勝を果たしました。



【優勝した平野さん(左)
日本卓球協会HPより】

第3回ユースオリンピック

来年10月にブエノスアイレス(アルゼンチン)で開催される第3回ユースオリンピック競技大会卓球競技のアジア地区予選が11月3日から5日までの3日間、グレーターノイダ(インド)で開催され、日本代表として張本君と平野さんが出場しました。

張本君は男子第1グループに入り、1日目は2戦2勝、2日目は1戦1勝、3日目も1戦1勝の全勝で出場権を獲得しました。

平野さんは女子第1グループで、1日目は2戦2勝、2日目は2戦2勝、3日目は1戦1勝の全勝で出場権を獲得しました。

卓球は第1回大会(シンガポール)では金メダル、第2回大会(南京:中国)銀メダルを獲得しています。3回目となる来年の大会でも金メダルが期待できます。



【張本君(左)、平野さん(右)
日本卓球協会HPより】

【アーチェリー】

ナショナルチーム選考会

2018年のナショナルチームメンバー選考会が「つま恋リゾート 彩の郷」(掛川市:静岡県)で11月17日から19日までの3日間、開催されました。

この大会は、3日間で70mラウンド(1回36射)を6回実施し、その合計得点で競う形式で行われました。

1日目(11/17)は天気に恵まれ、4名は予想どおり得点を出し6位以内に入りました。渡邊さんは624点を記録し、U20で2位につけました。

2日目(11/18)は大雨となりましたが、その中でもそれぞれに安定した力を発揮し、順位をキープしました。

3日目(11/19)は強風のため、600点台を出す選

手が一人もいない低い記録の中での争いとなりました。最終順位はU20で渡邊さんは3位、高見(愛)さんは5位となりナショナルチーム入りを果たしました。一方、U17では園田さんと高見(朋)がナショナルチーム入りを果たしました。

今大会はアカデミー生にとって年間で最も重要な大会であり、全員がナショナルチーム入りを果たしたことは大きな成果です。また、今年スタートしたアーチェリー競技にとって、これからに向けての大きな弾みとなりました。



【選考会風景】

《大会成績》

- ◆渡邊 麻央(北区立稲付中3年)
3627点 U20:3位、U17:1位
- ◆高見 愛佳(東京都立足立新田高1年)
3575点 U20:5位、U17:2位
- ◆園田 稚(北区立稲付中3年)
3465点 U17:5位
- ◆高見 朋夏(東京都立足立新田高1年)
3328点 U17:7位

-渡邊さんの言葉-

私は今回の選考会を振り返って、点数を意識することなくリラックスして射ることができたと思います。2日目に天候の悪い中で自己ベストを出すことができ、3日目への自信につながりました。この選考会は、スタート地点なので気を抜かず練習していきたいです。

【レスリング】 中学校選抜

11月25日から26日の2日間、平成29年度東京都知事杯第8回全国中学選抜レスリング選手権大会が駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場(東京都・世田谷区)で開催されました。

男子53kg級には、昨年度42kg級で優勝し、大会二連覇のかかる高橋君が出場しました。



【2連覇した高橋君(中央) 日本レスリング協会HPより】

このクラスには89名がエントリーする激戦区となりました。

1回戦はシードとなり、2回戦からの出場となりました。2回戦から準決勝までの5試合をテクニカルフォールで勝ち抜き、決勝に進出。決勝では、相手に先取ポイントを取られましたが、2ラウンドに入り得意の正面タックルで攻撃し4対1と逆転しました。その後、相手のチャレンジ(ビデオ判定の要求)により2対1と判定が覆される場面もありましたが、終始攻撃を仕掛け僅差で競り勝ち大会2連覇を達成しました。

-高橋君の言葉:「全国中学生選抜大会を終えて」
「今回の大会では、大会前に思わぬケガがありましたが、今までやってきた事を思い出して大会に臨みました。結果は1位ととてもうれしいですが、試合で課題が見つかったので、その課題を直していき、次の大会では良い結果が残せるようにしたいです。」※原文を記載

【ヴィクトリープログラム(英会話)】

毎週実施している英会話の第2回プレゼンテーションが行われました。

今回は「海外でのインタビューや、外国選手と会話をする」という設定で「私のロールモデル」というテーマのもと、ペア形式でプレゼンテーションを行いました。競技の関係で出席できないアカデミー生は事前に収録した映像での登場となりました。

それぞれが自分の思いを込めた内容となりましたが、殆どがコーチやオリンピック、親を自分のロールモデルとしていました。

第3回は、2月に「私にとって一流になる(プロフェッショナルティ)とは」という設定で、個人によるプレゼンテーションを実施する予定です。

【北区立稲付中学校 70周年記念式典】

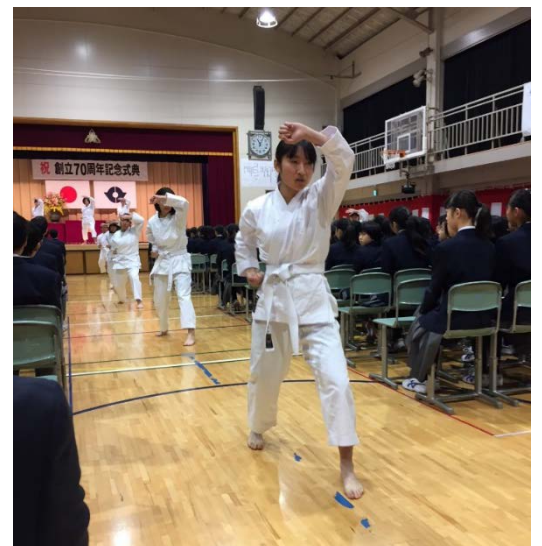
アカデミー生が通学する北区立稲付中学校の70周年記念式典が11月18日(土)に、稲付中学校体育館で行われました。

内容は2部構成で第1部は「式典」、第2部は「生徒による祝う会」でした。

1部は「北区の歌」の合唱で始まりました。その後の校長挨拶、来賓挨拶では必ず「2020に向けた取組(オリンピック・パラリンピック教育アワード校指定等)」「ナショナルトレーニングセンター」という言葉が出ました。

2部の中でも2016年リオオリンピック結団式での稲付中学校代表生徒による激励を初めてとして、オリンピック教育への取組の映像が数多く使われていました。

生徒の空手の演武では、佐藤琳(10期生:ライフル射撃)が列の先頭に立って披露していました。



【空手の演武を披露する佐藤さん】

稲付中学校がオリンピックやJOCエリートアカデミーに対して、とても協力的なことを今回の行事

を通じて改めて実感しました。また、稲付中学校が地域に根付いた学校であり、保護者だけでなく地域の方々が、色々な面でサポートしていることがわかりました。

-佐藤さんの言葉:「空手の感想」-

準備期間の少ない中、始めは失敗してばかりしていましたが、友達に何度も教わり演技を完成することができました。東京オリンピックの実施競技となる空手に触れることができ、とても良い経験になりました。

JOCエリートアカデミーだよりは以下のHPでもご覧いただけます。
<http://www.joc.or.jp/training/ntc/eliteacademy>

公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOCエリートアカデミー事業



〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356